地域に役立つきもの専門店に、絶対なりたい！

きもの専門店に特化した学びの場です

きものの未来塾

第 10 期生募集！

開塾日

前半／2024年10月7日㊊・8日㊋

中盤／2024年11月18日㊊・19日㊋

後半／2025年1月20日㊊・21日㊋

※前後半とも１日目は11時より18時半、翌日は9時半～17時まで。丸1日学びます。

きものを着る人が増えています。
嬉しいブームですが、知的好奇心旺盛な『着る』きものユーザーが増える中、専門家であるはずの呉服屋が、その期待に応えきれずにいる現状が見受けられます。例えば―

・仕立て、きもののお手入れやメンテナンスの見立てなど、便利な業者に丸投げしてはいませんか？
・様々な加工がどのように行われているか、知っていますか？
・仕立て上がった持ち込みのきものを見立てることに自信はありますか。
・販売したきものや帯が、着ていくうちにどのように変化するのか、どれだけ知っていますか？
・絹は本当に洗ってはいけないのでしょうか。なぜ、洗ってはいけないと言われるのでしょうか。

等々、なにをどのように判断すればいいのでしょうか。その経験や指針が御店にはありますか？
　今は『着る』からこそ買う、そういうお客様しかいない今、着るきものの知識が求められています。きものを所持するだけで着ない時代、戦後からの昭和、平成の時代に失ってきた、着てこそのきものの知識を急ぎ取り戻すことが信頼され頼られるお店への道です。

　きものの未来塾は、今後ますます増えるきものユーザーが抱える様々な現実の問題を明確にし、「店先で実践できる仕立て、悉皆の見立て方」を学びます。販売で培ってきたきものに対する「知識」は数々あると思いますが、それが単なる思い込みや刷り込みである事実に遭遇することもあるでしょう。「きものを商う」とはどういうことか？現状では販売以外の学ぶ場がないからこそ、き

ものの未来塾は互いに有益な情報を共有する場でもあります。
　年齢もキャリアも関係ありません、信頼できる同胞を得るためにも、是非共に学びましょう。

これまで受講された皆様も大歓迎！

一度学んだ内容であっても、時間経過とともに記憶は薄れ、当初の熱意も失われてしまうものです。しかし、再受講することで、当時の学びを鮮明に思い出し、新たな視点で理解を深めることができます。

再受講をおすすめする理由　～記憶の定着と理解の深化～

人は忘れる生き物です。一度学んだ内容であっても、時間が経つと記憶は薄れ、理解も曖昧になってしまいます。再受講することで、当時の学びを復習し、記憶を定着させることができます。また、前回の受講以降に得た経験や知識を活かすことで、より深い理解を得ることができます。

成長に応じた新たな気づき

前回の受講以降、あなたは様々な経験を積み、成長してきたことでしょう。再受講することで、同じ内容であっても、前回の受講とは異なる視点や気づきを得ることができます。これは、前回の受講では分からなかった新たな発見につながる可能性があり、あなたの更なる成長を後押しします。

変化する時代に対応した呉服屋像

近年、新型コロナウイルスの影響もあり、社会環境は大きく変化しています。呉服業界も例外ではなく、変革の波に直面しています。未来塾で学ぶことは、変化する時代に対応した呉服屋像を見出し、持続的な成長を実現するためのヒントを与えてくれます。

未来塾で、あなた自身のアップデートを

未来塾の勉強会は、単なる知識の詰め込みではなく、実践的なスキルや考え方を身につけることを目的としています。再受講を通じて、得た知識を実際のビジネスに活かすためのヒントを得ることができます。

過去の学びを活かし、未来を切り開く
未来塾の勉強会は、これまで受講された方にとっても、大きな学びと刺激を与えてくれる場となるでしょう。ぜひ、この機会に再受講をご検討ください。

きものの未来塾が必要だと思ったわけ

きものの未来塾塾長　たかはしきもの工房代表　髙橋　和江

　肌着屋として 20 年が過ぎようとしています。その営業の中で、日本中の呉服専門店の仕事をつぶさに

見る機会を頂きました。同じきものという商材を商っているのに、呉服屋の仕事と私の家業である京染取次業とではまるで違うということに愕然としたことがきものの未来塾を始めるきっかけとなりました。

京染取次業がもうすでに廃れている中において、これからの呉服屋はユーザーのためにも業界のためにも、その役目もしっかりと担ってほしいと強く感じています。

川下のことをあまり考えない川上の呉服業界、私がメーカーになろうと決意したときにはそんな業界でした。ですが、きものを日常的に、楽しみのために着るようになってきた昨今、お客様からの信頼を得るためにはある意味、今までの思考を捨て、全て三方よしの目線に方向転換する必要があると考えています。

きもののことは呉服屋に聞けば何でもわかると思い込んでいるお客様にしっかり信頼されるマインドと知識を持ち、きものを売るだけではない呉服屋であること、つまりはパートナーとしてのお店がどんどん増えることがきもの業界を底上げする王道だと考えます。そのために必要な、悉皆の知識と仕立てや寸法に対する勉強、それに加えて消費者動向を学び、なくてはならない専門店を増やしたいと願ってやみません。

今回 10 回目となる『きものの未来塾』は、専門店として地元に密着しながら愛され続けるためのお店づくりに特化して構成しました。ご一緒出来ることを楽しみにしております。

講師紹介　※あいうえお順

上杉惠理子	マーケティング戦略コンサルタント。星野リゾートに入社し、星野佳路代表のマーケティング志向に感銘を受け、日本各地の地域魅力を発信する観光業のミッションとマーケティングの面白さにのめり込む。震災後、北海道のスノーリゾート「トマム」に勤務、V 字回復の一翼を担う。大のきもの好きで「和装イメージコンサルタント」としても活躍中。 https://omoito.com/
上野　　晃 上野和裁　主宰	平成 5 年より修行を始め、平成 9 年上野縫製所入社、令和 5 年に独立する。東京マイスターで一級和裁技能士。職業訓練指導員、日本和裁士会東京支部理事、東京都和裁技能士会理事(研究部長)など勤めている。東京キモノショー和裁職人大賞審査員でもある。
大原加容子 大原和服専門学園	『裁心縫』（着用する人を思って心で裁って縫う）という創始者の心を大切に、和裁の技術を教え、伝え、未来に継いでゆこうと和服専門学校を奈良で経営し、全国発信している。 http://ohhara.ac.jp/index.php
上達　　功 ㈱丸上代表取締役	（㈱丸上代表）積極的に商品を買い取り、そのメリットを十分に発揮した圧倒的な商品力と若さが魅力の日本橋の総合問屋。織染のベテラン仕入れ担当者が実践的な商品情報をお伝えします。https://marujo.jp/
須田久美子 きもの研究家	花影きもの塾　塾長。株式会社 Hanakage 代表取締役。創立 38 年となる花影きもの塾の二代目塾長として、ブライダルやショーなど、きものに関するあらゆる分野で活躍している。 https://hanakagejyuku.jp/
髙橋　和江 たかはしきもの工房 代表	宮城県気仙沼市にある京染悉皆店 2 代目。自社工場を持ち、全てオリジナルの和装肌着、和装小物をたかはしきもの工房というブランド名で開発、メーカーベンターとして世に送り出している。著者本多数、日常きものを提唱し「たかはしスタイル」着方教室を展開し始めている。　https://k-takahasi.com/
中野光太郎 花想容代表	文京区本郷にて、悉皆相談などのきものサロン「花想容」を展開。絞り染めを中心とした染色作家として各地で活動。2022 年秋に長野県北佐久郡にアトリエを建て、染色活動に専念している。一般社団法人きものの未来協議会理事長　東京キモノショー実行委員長 https://kasoyo.com/
藤井浩一 藤井絞（株）	京鹿の子絞呉服メーカー「藤井絞株式会社」4 代目。『京鹿の子絞振興協同組合』理事長。『京都染色美術協会』所属。NPO 法人『きものアルチザン京都』理事。神戸市出身。 Instagram/　　会社　kyoto_fujiishibori　　個人　shibori529
細野美也子 『月刊アレコレ』編集長	創刊 20 年目　コピーライター　きものユーザーの視点からのユニークな提案や的確なトレンドキャッチが得意。きもの全般と業界に精通した知識をベースに広告制作、イベント企画等も手掛ける。月刊アレコレ https://www.arecole.com/

■カリキュラム／主な講習内容　　一コマ 90 分～120 分

※講習内容、講師など変更することもありますので、ご了承ください。
※課題で使用する**「加工するためのきもの」を初回に 1 枚**用意していただきます。これをご自分で解いてもらいます。(解き方は指導します)
※毎回、初日の夜には懇親会を設けます。

日にち	時　間		内　　容	講　師
10 月 7 日	11 時 12 時 30 分	オリエンテーション	講座内容の意義説明 自己紹介	髙橋和江
	昼食			
	13 時 30 分 15 時	第 1 講座	悉皆の見立て方 丸洗い、染み抜きの見立て方 洗い張りの見極め方 加工の種類 参加者の失敗談、解決方法など	髙橋和江
	15 時 10 分 16 時 40 分	第 2 講座	仕立ての基本　見立て方 きものの構造　仕立ての創意工夫の意味 ※課題　きものを解いてみる	大原加容子 髙橋和江
	16 時 50 分 18 時 20 分	第 3 講座	アフターコロナの業界状況、そして愛されるお店づくりのために	上達功
10 月 8 日	9 時 30 分 11 時 30 分	第 1 講座	呉服販売と悉皆業務の相違点 生地についての疑問、質問、問題点に学ぶ　加工するきものの活用方法シュミレーション 日常業務　ひとつひとつ丁寧に考える	髙橋和江
	11 時 40 分 13 時	第 2 講座	「大人振袖」の発信と定着の速さはなぜか？「大人振袖」という鉱脈をどう掘り、どう磨くかはお店次第	細野美也子 髙橋和江
	昼食			
	14 時 15 時 30 分	第 3 講座	着やすいきもの　良い仕立てと悪い仕立ての見分け方 創意工夫　やりくり　提案	
	15 時 40 分 16 時 50 分			上野晃
	17 時		解散	

※次への課題　ネット上で、素敵な発信者を調べてみる。自社の宣伝媒体を持ち寄る。
きものを解いてくる。

11 月 18 日	11 時 12 時 30 分	第 1 講座	「Youtube 時代の脱 SNS 小売店戦略＋お店に人格を！ 個性の表し方」	中野光太郎
	昼食			
	13 時 30 分 15 時 30 分	第 2 講座	発信を考える/ 宣伝媒体を持ち寄り話し合う	中野光太郎 髙橋和江

	15 時 40 分 17 時 10 分	第 3 講座	マーケティングを学ぼう	上杉恵理子
	17 時 20 分 18 時 30 分			
1 月 19 日	9 時半 11 時	第 1 講座	【染織の伝統的工芸品の未来とは～「京鹿の子絞」の現状と挑戦】買いたいもの、売りたいものが無くなる⁉現状把握の上、お店はどう備えますか？	藤井浩一
	11 時 10 分 12 時 40 分	第 2 講座	解いたきものを持ち寄って、加工を決める 帯についての考　張り感、長さ、帯芯のこと、加工のこと	髙橋和江
	昼食			
	13 時 40 分 15 時 10 分	第 3 講座	決算書の基本と分析	上達功
	15 時 20 分 16 時 50 分	第 4 講座	お店で役立つ寸法、和裁のあれやこれ	上野晃
	17 時	解散		

※帰ったら自店の決算書と見比べ、今後の計画に落とし込む。より良いお店にするために、を考えてみる

1 月 20 日	11 時 12 時 30 分	第 1 講座	仕上がった着物を持ち寄って	高橋和江
	昼食			
	13 時半 30 分 15 時	第 2 講座	「教えて下さい！私たちはどこで着物を買えば良いですか？」 この問いに応えるために。ネットや NC に出来ない戦略	須田久美子
	15 時 10 分 16 時 40 分	第 3 講座	広告の考え方　媒体のこと、予算のこと PDS をまわす	髙橋和江 他
	16 時 50 分 18 時 20 分	第 4 講座	イベント成功例　失敗例　分析しよう ※それぞれのお店の実例を持ち寄りディスカッション	
1 月 21 日	9 時 30 分 11 時	第 1 講座	どんなお店にする？何を変えていく？	上達功 他
	11 時 10 分 12 時 40 分		ディスカッション	
	13 時 40 分 15 時 10 分	第 2 講座	自店の数字もわきまえたうえで	髙橋和江 他
	15 時 20 分 16 時 50 分		決意を固める	
	17 時	解散		

講義内容は変更になる場合がございます、ご了承ください。

■応募資格、募集定員／きもの専門店の仕事に従事していること。

※着付け師、着付け教室、NC などの方はご遠慮願います。

10 名（同一店からの追加は参加 1 名までは可。）

※申し込み先着順、満員になり次第締め切ります。

※同一商圏からの受講者が重複した場合は、先着順とさせていただきます。

■参加費及びそのほかの条件／　第 10 期・11 万円（入学金 10,000 円＋受講料 100,000 円・税別）

※同一店からの複数参加は、追加 1 名まで可。その場合受講料は、お一人様 50,000 円(税別)。

※再受講の場合、再受講料お一人様 70,000 円(税別）にて受付けます。また、一コマのみの再受講は 5,000 円(税別)、2 コマ続きは 10,000 円(税別)、一日のみは 20,000 円(税別）といたします。

※お申込後、請求書と受講のご案内をお送りいたします。期日までに指定口座にお振込みください。

※お申し込み後のキャンセル、ご送金後の返金はお受けいたしかねますので、ご了承ください。

■会場／日本橋丸上　別館　〒103-0005　東京都中央区日本橋久松町 4-14

■本塾の特色／

※少人数制で、理解度に合わせてアレンジし、徹底的に理解できるよう授業を進めます。

※受講後も、産地研修を含め、同期の塾生始め、卒塾生、講師とネットワークを組み、互いに切磋琢磨する一生の仲間に。

■きものの未来塾について

共に「教え」共に「学ぶ」きもの未来塾。文字通り「学びたい人が集まり、自分たちで学ぶ」塾です。『着る人』起点で発想し、実践する着る人に信頼される呉服専門店作りを目指すプロのための勉強会です。志を同じくする人達との交流ネットワークはきもの未来塾で得られる大きな財産です。現在、第七期生を募集中です。

■きものの未来塾塾長プロフィール

髙橋和江（ たかはしきもの工房）

20 代から実家の京染悉皆店を継ぎ和装の世界に入る。30 代で、売ることではなく「着てもらう」ことを重視したいと和装肌着事業へ参入。お客様の声に応える商品を多数開発し、全国に熱烈なファンを数多く抱える。震災で店舗が被災するも、見事に復興。その湧き上がるエネルギーに魅せられる人は数多く、講演会なども多数出演。東京キモノショーでは「東京のキモノ熱を全国へ！」という想いで、メンバーを牽引。著書に「大人気の悉皆屋さんが教える！ 着物まわりのお手入れ 決定版」ほか。

主催／きものの未来塾　後援／一般社団法人きものの未来協議会

https://kimononomirai.org/

申し込みやお問い合わせはこちらのフォームからお願いします。

https://forms.gle/eUdfYgsHTcgweCSLA